夕刊 磐城新聞

八月二十二日發行

定價 一部金五錢 一ケ月金六十五錢（郵稅拾五錢）
廣告料 普通欄 金六拾錢 雜報欄 金九拾錢 五號十二字詰一行 一行一回（場所指定一行一錢増）
編輯印刷兼發行人 福島縣石城郡平町 田町十六番地 拾木 析
發行所 磐城新聞合資會社
登錄受信略號（タイラコワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番

（日曜祭日翌日休刊）

勿來から（三）

樋田生

義家は日本國体の權化と言はれてゐる。だから義家を學ぶことは日本國体の精神を學ぶことにもなるであらう。勿來關に日章旗が飜つて居ること、之れ既に關が國体精神を完全に顯現してゐるものであつて、勿來町の此の關を有つてゐると云ふことだけでも他に誇るに足るものがあると思ふ。だが而し此の關はあの日章旗の精神、義家の德とを結び付けてこそ初めて內外に顯彰するの價値が存するのであつて吾人の如き教養の足らぬ徒輩の心の中に此の尊ぶべき精神の幾分でも注入することを常時怠らず以て心身を修めるの對照的靈山として觀るやうにならなければならないと勿來關顯彰會では叫んでゐる。同町の有志が此の關の爲めに從來滿全の努力を吝まなかつた所以のものも、蓋しこゝに在ることは今更言ふ迄もない事だが更らに百尺竿頭一步を進め、之れが關の改善と顯彰とに一層の精進を捧げることがあつたら勿來關は斯せずして無際限に輝き出すことではあらう。勿來町は此の意味から關を中心にして相當惠まれた地であると同時に、關附近は海水浴場あり、キャンプの好適地としてさへ近年漸く將來を囑望されて來た關係上、益々進展の可能性を含んで居るのであるから一層の强味を有して居ることを思はねばならない。

勿來町は町內有志が良く諸般の羈絆をかなぐり捨てゝ相和衷協力し總ての問題の解決に當つてゐる點、聊か賞讃に値すべきものがあるが、殊に同町青年團は近年自治制に其の組織を革め何時も現代青年の尖端を走つて修養に乃至スポーツに準一の努力を拂つてゐる等、勿來關顯彰會の精神の發動するの地として遜色なきものがある信じて疑ふの餘地はない。

時代警語

○汝は生命を愛するか、然らば時間を浪費する勿れ、時間は生命を作る元素なり……（フランクリン）
○立ち寄らば大樹の蔭……（佛諺）
○智者は我が力の及ばざる事に備ふ……（ピタゴラス）

ヒルネ

東條文雄

キツツキガ
コツコツコツコツ
ツツツイテヰル
オトウチヤン
ボクモウネルヨ
マダ　キツツキハ
コツコツコツコツ
ツツツイテヰル
オトウチヤン
アレナニシテルノ
キツツキハ
ヒトリボッチデ　サビシイノダヨ

◎青葉風

久滿夫

○行きつゝもしばし息づく青葉風、國の境の山深みかも
○安達太良のこの嶺にして眼を放つ、遠の夏雲風うごく見ゆ
○訪ひしこの山寺の日の靜か、青葉風入れて庫裡の坐のよさ

學藝消息

△加藤輝雄氏（本紙寄稿家）三昧會終了後、靜養中の處、今月末再び滿州に赴く
△島田忠夫氏（同）今月中大洗町に滯在中

8月23日
△諸葛孔明卒す（本朝紀元八九四）△石橋山の戰（治承四）△白虎隊飯盛山に自刄す

社會の今日

（明治元）△前代未聞の勳章疑獄暴露（昭和四）△神戸入港の英船カゞセー號乘組員から眞正コレラ患者現はる△湯川寛吉翁死去△リンドバーク機國後島にまた不時着△英國內閣赤字問題で危機に瀕す（同六）

○

夜は街の灯を戀ふて步く日燒人　青峰

釣しのぶ下葉黃ばみてあるなしの風にゆらげり秋近みかも　近江惠

漫筆餘瀝

小野生

▽人各、隱れた趣味がある△

泉驛より每朝學生列車の便によつて平通勤を續けて居ると、種々な話柄を掘る事が出來る、これが果して可なるか否かは、暫く措いて、見ようによつては一種の道樂ともなつて、毎日何かあれかしと祈るようになるのも、俗人の有する共通性とも云ふのだらう。

去る八日こんな作用で何かあれかしと例の列車に飛び込むと、機關車より二輛目の中央に魁偉な體軀を悠々と陣取つて、何となく手持ち不沙汰に相手欲しさの無聊を感じたらしい態度の紳士が乘り込むで來た。段々近よると釣用の掛籠を前に置き淡水漁師の扮裝、寧ろ釣竿なきを不思議とした位であるが、何喰はぬ体で掛籠に打ちつかると中で鵜鳥樣な叫びがする。

愈々怪しと思つて追詰め談判をすると人もあらうに磐中教諭橋本芳太郎先生で曾で磐中の教頭であつた山崎光雄先生が双葉中學へ轉校して、請戶川に淡水漁に出て來ては何如かとの通知が、幾度ともなくあつたので、今日漸くその招きに應ずる事となつたのだが、鵜鳥を使役して捕獲せしむる事は、何より愉快な漁方法だとの說明には期待せざる豫想を裏切つた、橋本先生は、柔道の師範であり武骨一片の猛者であると思ひの外、太公望的に優しき趣味を有して居る事に一驚した。

更に先生によつて鵜鳥の飼育法や漁獲方法に就て詳細なる說明を聞かされたがその技の堂に入つて居る點で再び驚かされた。

凡て人には何等かの趣味を有するものであるが、大概はその性格に隨ふものが多い樣であるが、先生の如き性格の反面にこのやさしき趣味と、愛鳥的慈悲心のある點又深き感動を與へられた、斯くて平驛につけば更に磐中教諭にて趣味を同ふするの士が同行するとの事であつたが、その誰であつたかは、聞くに時間なき故、此享樂を淡むで、先生の双葉行を送つたのであるが、人は見かけによらざる事をつくぐ感じさせられたのであつた。（八月十日稿）

寄贈書目

△國を擧げて國難打開へ。『非常時內閣の使命と覺悟』と題したる四十頁のパンフレット『戰慄すべく憂慮すべき日本の現狀！』以下十三項、全篇憂國の交字に滿たされてゐる（非賣品、東京麴町區內幸町高與ビル一號政界情報社）

講談 お蘭陀お蝶 (113)

渡邊默禪作　布施長春畫

『あら誰か居る樣だよ』

お吉が呼ぶ聲がすると障子がさらりと啓いて

『おやお柳さん、お前は偸聽したのかい、まあ油斷のならない、どど泥棒根性の太い阿魔だよ』

突然驅け出して來たお各がぐつと帶際を捉まへて

『和女に少し話しがある、さあこつちへ這入つてお呉れ』

尖々しい聲だ

『いゝえ私は少し……用事があつて……はい、アノ格さまの忘れ物を取りに！』

お柳はおどくしながらすりぬけようと焦り立てたのが當然だ、

『何を言つてゐるんだ太々しい、お忘れ物を取りに來たんなら何故此方からお這入りでない、泥棒猫の樣にこそくするにはあたらないぢやないか』

『それだつて、アノお話中のやうでしたから……』

『喧ましいよ、默つてこつちへおいで』

とうぐ茶室の中へ引張り込まれた、お柳はもう是非がないと度胸を据えて押しすくめられたなり、きちんと其處に座つたものの流石にきまり惡く壁の方を向いて俯いた

『お柳さん、お前はまあ本當に呆れ返つた人だね』

膝詰になつたお各が激しい聲の下から其の顏を睨んで

『お尋ねしますがね、お前さんは一體三好屋樣へ上つてから何年になると思ひだい』

『……』

『足掛五年の長い星霜を實の子のやうに可愛がられてさ、日に三度の食物はおいしい物づくめ頭髮から爪先まで綺羅物にくるまつて並外れた榮華をして來たのは誰のお蔭だい、ようござたの御めぐみだよ！』

『……』

『家はなし、親はなし、緣り人形の糸の切れたやうな獨りぼつちの身上ならまあ乞食か、袖乞いが分相應、門先でペコ〲三味線でも彈きながらお情でございますと哀れつぽい聲をかけるのが當然だ、それをさ、暑くなく、寒くなく、苦勞知らずで十九の年齡までやつて來られたのはみんな三好屋さんの御陰ぢやないか』

『左樣でございます』

お柳はそうではないと言へなかつた默つてゐようとは思つたが、是だけは返辭をしない譯にはいかなかつた。

『左樣でございます？ヘン正直だね、それだけ御恩を辨へてゐるなら何故今度の樣な不義理をおしだえ、ザどうして恩を仇でお返しだよ！』

『おや、私が何ぞ不義理をいたしましたか？』

『ましたかとはなんだ現在お孃さまの聟さんを橫奪りしたぢやないか』

『お聟樣とはどなたでございます』

『乙に白ばくれなさんなよお前は、お前は格さまを根取つたぢやないか』

『あれ妙な事をおつしやいますのね、私いつ格さまとそんな、そんな不義を……』

『モシ、お各どん、それは餘りな邪推で……と、飛んでもない濡衣でございますわ』

『白をお切りでない、そんな事が判らなくて御大家さまの乳母奉行が出來るかよ此の大それた淫奔女奴』

『あらよくそんなことを』

『えつ！腹が立つね、此の狸阿魔、ご如何してやつたらいゝだらう。』

植田農事改良施設

麥增殖計畫　植田町では小麥增殖計畫に就き左記役員を決定した（指導地擔當者）菊田專修學校、大平一男、佐藤丑太郎、豐田武造、豬狩隆知（實行委員）古和口齊、古川權左エ門、鈴木平次、阿部禰榮

青根溫泉から

――昨日社用の序に寸暇を得て當地へ參り候。空氣の冷澄と泉景の豊富には驚き申し候。不景氣にも拘らず、浴客は各旅館共滿員に有之候。――
廿一日　大森義一生

舊七月二十二日 火曜 丙辰 佛滅 成 翼宿
八月二十三日

諸判定應需　東京市本鄕區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人　思惑外れた生じ易き日企業開店普請み合せ▲二黑の人　腰をすえて實直に働けば漸次に吉兆を呈す▲三碧の人　企詰りを生じて思ふ存分の働き出來ざる日▲五黃の人　外聞や體裁を思はず質素に身を持すれば吉▲六白の人　物事にちうちよせず心を勵まし奮起すれば大吉▲七赤の人　一時のわづらひはあれど努力の功は忽ち現はる▲八白の人　思案に過ぐれば何事も出來ず奮起肝要の日▲九紫の人　萬事意の如く行はるゝ幸運日開店普請亦吉

ラヂオ

…二十三日（火曜）…
仙臺 JOHK

△前六、〇〇Ａ　ラヂオ體操
△六、三〇Ｂ　家庭教育講座（特殊兒童の教育 卽ち天才兒と劣等兒の教育に就て）奈良女子師範學校教授西本三十二
△七、〇〇Ｂ　エスペラント講座　日本エスペラント學會國際常設代表進藤靜太郎
△七、三〇　夏期兒童講座（拾攵銃をやつと擔いで二本松少年隊の戰死）福島縣師範學校教諭木口昇
△九、〇〇Ａ　氣象
△九、一〇　料理獻立（燒茄子のマヨネーズ和へ）一戶靜涯發表　日用品值段
△一〇、三〇Ａ　家庭講座（新しき舞踊）高田せい子
△正午　Ａ　時報　氣象
△後〇、〇五　俚謠（一、山形大津繪　二、工場節　三、毛萱節　四、北郷どんづき唄　五、伊具盃唄）
△〇、四〇Ａ　ニュース　告知事項
△二、〇〇Ａ　婦人講座（繪を描いてと望む子供の爲に）長崎拔天
△三、四〇Ａ　氣象
△四、〇〇Ａ　ニュース
△六、〇〇Ｂ（子供の時間）童話劇（九人のくろんぼ）胡蝶座
△六、二〇Ａ　コドモの新聞　關屋五十二
△六、二五Ａ　カレント・トピックス　ハロルド・パーマー
△六、三〇Ｂ　夏期英語講座　毛利八十太郎
△七、〇〇Ａ　ニュース　氣象
△七、三〇Ｂ　講演（滿洲國の承認に就て）京都帝大教授法學博士末廣重雄
△八、〇〇Ｂ　義太夫（菅原傳授手習鑑）竹本東廣
△八、三〇Ａ　ラヂオドラマ（上陸第一步）北村小松作
△九、三〇Ａ　時報
△九、三一Ａ　滿洲よりニュース

夜間診療
胃腸 內科 十二指腸 胃癌 專門 內科部
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 專門 外科部
松村胃腸性病科醫院（平町南町電話一〇七番）

債權取立
◎債權ノ取立及讓受ケ致シマス。◎財產ノ整理引受ケマス。◎紛議ノ仲裁 ◎會社ノ設立及會社整理精算ニ關スル相談
商業興信所代理部（平町字田町五三）
◎着手金イリマセン ◎取立料ハ取立高ノ一割乃至三割申受升 ◎依賴者ハ住所氏名金額等御記入ノ依賴書ヲ御送リ下サイ

專門 一般內科
內科ハ何デモ診療致シマス 呼吸器病バカリデハアリマセン
平町南町六五（電話一八一番）
川井內科診療所
醫學士 川井重之　女醫 川井安子

耳、鼻、咽喉科 氣管食道科 專門
平町南町（電一〇七番）
大和田醫院　大和田郡司
（自炊の便あり）

季節御料理
柳川 一人前 金二十五錢ヨリ
うな丼 金三十五錢 金五十錢
蒲燒 金五十錢ヨリ
右大々勉强出前迅速
大鳥壽司 蒲燒料理 折詰 仕出し部
田町 魚榮 電話四二四番

內科、小兒科　市原卯太郎
外科、一般、婦人科　市原陸郎
外科、梅毒、淋疾 皮膚病　市原三三男
平町田町本通
市原醫院（入院隨意）電話一一四番

お醬油は……ヤマフル
味噌 醬油 たひら正宗 鰹節 食料品
鹽屋 山崎合名會社 福島縣平町 電話（營業部一〇番 本店二七番）
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

芳醇銘酒
白馬の雪 優等賞入選
ハクバノユキ
去る十八日より二十日迄平稅務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回淸酒品評會に於て三點とも最優等賞を得たり
平町二丁目一
白馬の雪營業所
辰の口本家 松本德一
電話 一五四六 二八五 本營業所店

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅物
（久）釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 九九番 振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は（久）の生命なり

肉彈相うつ大接戰で 内郷(陸上競技)平(武道)斷然優勝す
七種目の縣郡新記録を作り 郡聯合青年團体育大會了る

第九回郡聯合青年團体育大會は昨二十一日午前九時半から磐中に於て陸上競技昨年優勝の湯本を先頭に隊伍堂々二十五團三百名の入場式を行ひ、國歌合唱、橋本團長の開辭、優勝旗返還、小野審判長の注意あつて愈々競技を開始したが重苦しい天候にも拘らず走巾跳、走高跳、千五百米の縣記録及び走巾跳、走高跳、四百米、八百米リレーの郡記録を破り大會始まつて以來の戰績で陸上競技内郷三十一點、武道平十一點を獲得して優勝し午後四時小野審判長の講評成績報告あり橋本團長から優勝旗優勝カップ、賞狀を授與し藤田副團長の閉會の辭あり團の萬歳を三唱して盛會裡に大會の幕を閉ぢたがこの成績により十月二日の縣大會に於ける活躍が一層期待されるに至つた

○武道

△柔道1神谷阿部克英2平安齋利三郎3上遠野莞川久4飯野志賀久5赤井北部中村三郎 △相撲1豐間田中芳太郎2平高橋強3豐間鈴木福太郎4内郷森重喜5泉吉田朝次郎 △劍道1好間第一加藤幸一2三坂田子三郎3平遠藤秀夫4草野木田芳廣5大野根本名治 ◇得點平(一一)豐間(八)好間第一神谷(五)三坂(四)上遠野(三)内郷、飯野、草野(二)泉、赤井北部、大野(一)

○陸上競技

△百米1小名濱草野仁十一秒四2内郷瀧口今朝吉3大浦坂本誠4植田渡邊彌平5好間第一大沼藤明 △四百米1内郷大谷岩雄五十四秒四(郡新記録)2大浦坂本誠3湯本高橋小十郎4小川田久虎雄5四倉佐藤定翁 △千五百米1内郷小貫新一四分三十秒六(縣記録)2内郷佐藤福藏3渡邊小野初太郎4神谷猪狩廣太5好間第一泉美一 △一萬米1平窪關場喜平治三十六分三十四秒六2好間第一黑須仲三3田人緑川徳次4上川大和田周平5好間第二渡邊徳之 △走巾跳1泉佐藤粂介六米七三(縣並郡新記録)2小名濱草野仁3内郷川又多三郎4大浦渡邊義衛5草野山内龜代司 △走高跳1内郷鈴木武雄一米八〇A(縣並郡新記録)2湯本富澤敏雄3好間第二吉田寅次郎4好間第二志賀重郎5草野松本政道 △砲丸投1湯本菅野輝夫一〇米五九2内郷西牧滑富3草野山内喜代司4大浦渡邊義衛5好間第一鈴木白雄 △八百米リレー1内郷チーム(中井川明、川又多三郎、鈴木武雄、瀧口今朝吉)一分三十八秒八(郡新記録)2湯本チーム3大浦チーム ◇得點内郷(三一)湯本(二〇)大浦(一四)小名濱、好間第一(九)泉、草野、平窪(五)好間第二(四)渡邊、田人(三)植田玉川、神谷、小川(二)四倉(一)

で平町青年團は柔道本社安齋二段四點、相撲高橋強四點、劍道遠藤秀夫三點計十一點で武道で優勝したが陸上は振はず大會始まつて以來の寥敗を喫した

參加十一校中 磐中第十位
出仙の水泳選手

一昨廿一日仙臺愛宕プール開かれた東北學院高等學部ウォータマンクラブ主催第六回全北日本中等學校水上競技選手權大會に初陣參加した磐中選手は十一校中八點を獲得し十位となつた △五十米自由型第一豫選C組3中津△四百米同B組2新田目△百米同A組2阿部二百米同B組1阿部 D組3新田目 二十一日準決勝△二百米B組3阿部—決勝6阿部△八百米リレー—決勝3

磐女の姫ごせ
物凄い猛練習

磐城高女バレーバスケットは昨二十一日庭球競技は明二十三日から縣下大會を目指して最後の猛練習を開始するがバレーバスケットは過般日本體育聯盟協會理事星野氏のコーチを受けて以來基本的に練習を積んだ爲め進境著しく來月十日には大會の腕試しとして水戸に遠征の意氣物凄く今二十二日の如きは雨天なので屋內體操場の猛練習に硝子を破つた程であつた

武術審判員
在郷軍人會で決定

在郷軍人分會武術大會の評議員會は今二十二日午前九時から平商に開催山崎分會長、藤田副會長を始め十數名會合二十八日の大會に就て種々打合をなし審判を左の如く決定した

軍刀—藤井、十二所、銃槍—庄司、麻原、少松

劍道講習會。。。。 武德會平分區主催で二十五日から三日間平署で開く

平商運動場改修。。。。。。 平商校では來學期から生徒の作業によりグラウンドを改修すべく計劃中であると

九面隧道改修費 兩縣折半負擔と決定
不日着工の準備を急ぐ

屡報茨城縣境國道勿來町九面隧道改修は愈々近日中着工に決し郡選出石川、仁田茨城兩縣議、勿來、平潟兩町議等の多數は此程茨城縣廳に阿部知事を訪ひ該工事に關する本縣の意圖を披瀝した上諸般の打合せをなした結果工費を折半し工事は全部本縣の手により着工する事に決定目下着々準備中

市川檢事出福。。。。 今二十二日午前五時四十二分發磐越線で福島に開かれた上席檢事會に出席した

月曜論壇
地方民結束の秋
送炭賃値下げ續論

近時加速度的に其の熱を高め而も本日を以て召集された臨時議會を機會として一氣に解決の曙光に接せんと意氣込まれてゐる石炭運賃値下げ問題は、果して何れの日に實現の歡喜に抃舞出來る事になるか、蓋し所謂人事を悉くして天命を待つのみであるが、幾度か繰り返す如く炭況の振否は單り關係勞資の死生を制するばかりで無く直に地方一圓の經濟的向背を支配する重大問題なる丈け吾人の爲恒に福祉開拓の關鍵を握つて第一線に活躍する實際運動家に對しては吾人にとつて眞に尊敬すべき生活保障のバイオニアとして地方を舉げ衷心絶大の感謝を捧げねばならぬ處である。而も曾て無き炭況不振の癲癇に結果されたる大衆生活の苦悶に拍車されて、今や一大決心を以て起つべくされた吾人常磐居住民は、この非常時に方り須く窮迫せる周圍の動向を察し、崩壞無き改造、混亂無き建設に向つて一路邁進すべく、此際單に炭鑛關係者の手にのみ委する事無く地方的刻下の大問題なる觀點から地方民が一致協力以て只管その完成に最善を竭さねばならない。幸なるかな一時己むに已まれぬ財政燮理上俄迄强硬な態度を持しつつあつた當局も最近漸く轍鮒の急を愬へ來つた關係方面の血の如き熱意に動かされ幾分之に聽從の色を示し來つた折柄竿頭一歩を進めて統制ある運動を續くる事により問題の最も有望に推移展開せん事を祈念して措かぬものである、卽ち該問題が過ぐる臨時議會に最初如何なる形式の下に建議せられたるか、値下げ要求の中央問題化以降の傳統を尙び今日の好轉が抑々何人の汗血に因るものであるか少くとも泉を酌んで源を忘れざる冷靜な省察の下に苟もその善處を怠らずんば熱意は旋て當局を動かし、覚にピラミット頂上最後の一石を築き上げて地方民衆に滿足を與ふるも强ち遠い將來であるまい

本多中尉紀念碑竣功
舊領泉神社境内で 廿六日除幕式擧行

日露の役に於て名譽の戰死を遂げた泉村舊藩主陸軍中尉本多忠彥子爵の記念碑除幕式は二十六日午前十時から泉神社境內で擧行工事關係者及び寄附者の表彰を行ひ小學校で祝賀會を開催すると

惜や雨に崇られた 昨宵の燈籠流し
人出は例年の半數位

平町鎌田青年團主催の流燈會は昨二十一日午後七時から鎌田橋畔で執行され八時頃には夕涼みがてらの見物人で橋上から川畔一帶は數千人の人山を築いたが生憎の驟雨で折角の人出を殺ぎ五色町遊廓內で盆以前の賑ひを見せて居た踊り子も四散人出は例年に半減した尙ほ仕掛花火打ち上げ中川端鈴木盛也所有柴木に不發彈が落下し大音響と共に爆發して危く大事に至らんとしたが直に消止め事無きを得た、當日懸賞廣告燈の入賞者左の如し

1發電所 2丸長雜貨店 3三井吳服店 4大谷時計店 5ニコニコ館店

饑餓線の叫び
失業勞働群 當局者に會見
悲痛な陳情書提出

平地方在住勞働者により此程創立された磐城勞働平和會では當局の同情により當面の難關を突破すべく代表者數名が今二十二日伏見町長、小林土木監督所長を訪ね左記陳情書を提出した

歎願書

私等平町在住失業勞働者は過般の平町水道擴張工事に從事し、辛ふじて家族の口を糊し得たるも、其後の不況は日と共に深刻となり、働くに職無きもの今や將に四百、之等の家族千數百名は飢餓線上に只死の運命を待ちつつあるの慘狀、まことに筆舌のよくする所に非ざるなり、偶々內郷村並に赤井村の失業貧困者は一塊のパンを求むるに相前後して各村役場に殺到したりと聞く、我々在平失業者は、如何に飢餓に瀕せりとも集團を以てパンを要求するが如き暴は敢て欲せざる所なるも萬一職を與ふるの道なくんば我等の家族は只死を待つのみ、凡そ人間此の世に生を享け、働くに職なく食ふに米なく、罪なき子女の飢に泣く姿を眺むる時、誰か之を默視し得んや希くは在平失業者一族千數百名の爲何卒適當なる職を與へ御救濟下され度此段飢餓線上の失業者四百名連署の上血書歎願候也

記事輻湊に付 滿洲行休載

更に蔓延の兆ある 勿來の豚コレラ
最近一日間に十八頭撲殺

勿來町の豚コレラは過般同町源助町比佐丑之助方から發生以來燎原の勢を以て窪田、酒井方面に蔓延し去る八日には十八頭を撲殺した程で縣衛生課技師が町當局と協力引續き戶別的に檢疫を勵行し保菌畜は假借なく撲殺すると共に一方之れが豫防に腐心してゐるが益々猖獗の徵があり極力警戒中であるが傳染系統は目下の處不明であると

深刻な不況に乘じ 三百代言の活躍
本ものの辯護士さん大恐慌

平區裁判所民事部は世相の反映とも觀るべき從來殆ど忘れてゐたやうな古い貸金請求をはじめ損害賠償慰藉料請求賣掛け金或は家賃請求等金錢關係の訴訟事件が幅湊し大繁忙を呈して居るにも拘はらず不況の折柄原被共辯護士を依賴する資力無きものが多い處から之種の紛爭に虎視耽々たる三百代言が巧に之の間を斡旋し双方より謝金をせ占めて表沙汰にせぬ場合が多いので辯護士の依賴者が減切り減少し少からず恐慌を來して居ると

獨唱舞踊 マンドリン音樂會
廿五日マルトモホールで開催

詩南社主催湯本マンドリン協會後援の獨唱舞踊マンドリン音樂會は二十五日午後六時から平町マルトモホールに開催するが番組左の如し

(獨唱)若松ミドリ、瀨谷喜代三(舞踊)松本節江馬目富代。キスメツト。圓舞曲ドナヴ河の漣。童謠獨唱雨降りお月さん。チン〳〵雀。鳥籠小夜曲ヴェニスの船遊。舞踊花嫁人形。歌劇バクダツトの大守序曲。スペイン協奏曲、(獨唱)銀座の柳。丘を越えて。戀々曲生の歡喜。舞踊月の沙漠。綜合曲歡樂街を行く(湯本マンドリン協會編)歌劇幻想曲エルナーニ。

好晴續きの割合に淋しかつた海水浴
平驛の乘降人員一割五分減

今年度の海水浴は昨日曜を以て最終となつたが平驛に於ける去月二十七日から昨二十一日迄(臨時列車運轉期間中)の乘降人員を聞くと乘三萬三千二百五名、降三萬三千三百五十五名で之の內臨時列車の乘降客が五割五分を占め一番多かつたのは第一丑の日の二千三百三十九名、降千七百三十八名で之の一日平均乘降併せて平均僅か二千五百六十十名に過ぎず昨年より一割五分の減少であると

現業員選擧
愈々けふ投票

平、小川、赤井の鐵道現業委員二名の選擧は今二十二日午前九時から四時迄平驛に於て行はれたが、大和田(驛手)芳賀(信號)安藤(小荷物)の三候補中何れが落選の苦盃を舐めるか興味を以て觀られてゐる

宍戸師就任
性源寺新住職

平町古鍛治町松堂院住職宍戸正勝氏は性源寺住職を兼任して居たが此程淨土宗管長秋野孝道師から正式に任命された

殺人犯收容
赤井の和田信一

既報赤井村の殺人犯人當時住所不定無職東白河郡近津村生れ和田信一(三二)は一昨二十日市川檢事取調べの結果殺人犯として起訴收容された

氣の良い酌婦から 血の慘む小遣ひを搾取
惡どい色男平署に檢擧さる

双葉郡廣野村大字折木居住富岡町小良ヶ濱生れ無職佐藤茂(三三)は五日午後二時頃同鄕の平町南町料理店〆家事高橋トミ方抱酌婦菊地ツル(二〇)を訪ね實父が重病だからと出まかせの嘘をつき三圓五十錢を借り出した外前後數回に亘り同樣手段で血の滲む樣な金を搾取し情夫氣取りで居た處を昨二十一日平署員に捕はれた

牛澤看護婦表彰。。。。。 平町南町看護婦會所屬牛澤きうは過般來高久村隔離病舍に於て精勵格勤前後七十日間患者の爲に盡した廉により此程金一封を添へ鈴木村長から表彰された

平町會招集

平町會は二十、五日招集水道擴張工事の豫算更正寄附採納及び電柱設置專用料金値上に伴ふ規約の一部改正等を附議する事となつた

見合ひに歸鄕途中 好いた男と逡行き
破談になつた妹の搜索願

伊達郡川俣町本町丸八製糸工場女工神谷村字岸鎌田山崎房江(二二)は最近鄕里に緣談が持ち上つたが本人には其れ以前工場內に好い男があり見合ひの爲十九日歸鄕を裝ひその男と馳落ちしたので切角の良緣が破談になり昨二十一日實兄から平署へ搜査方を願ひ出た

區長異動 一束

一丁目。。 區長代理老海根淺吉氏が來る二十八日で滿期となるので近く組長會を開き後任の詮衡をなす

白銀町。。 區長吉田喜代治氏が去月七日を以て滿期となつたので同町では再三組長會を開き後任の詮衡をなしたが未だに決定を見ず區民中には區事務の澁滯を憂慮してゐる向が多い

平町寄附採納。。。。 平町五丁目平松茂氏は百圓五分利公債を第三校へ、四丁目猪狩庄平氏は肉彈三勇士額面價格十五圓を第一校へ何れも今二十二日町役場へ寄附採納を願ひ出た

福運者鈴木一君。。。。 此程勿來町で催された同町勿來、トキワ兩自動車會社の料金協定披露寶探し及び懸賞盃踊りは非常な盛況であつたが同町關田鈴木一君は寶探しで一等賞品賞筒を獲得した

メロン試食會
◇農試の溫室披露

縣農事試驗場石城分場では去る五月中竣功の新溫室でメロン栽培中であつたが目下早生種の收穫を見るに至つたので廿五日正午から右披露のメロン試食會を催す事となり關係方面へ案內した

平町慶弔錄

亂暴女送檢。。。。 女だてらに他家で大暴れをした內鄕村高坂菅野房江(四五)は傷害器物還棄として今二十二日送檢

△出生 立町七齋藤勝治二女コツ 九品寺前三三若松增平長男非平

野口氏退館。。。。 平町世界館詰東活社員野口政次郎君は同館の東活映畫休止から住み馴れた平町を去ることになつたと

平署へ旅費哀願。。。。 茨城縣磯原町生れ今野佐十郎(五九)は青森市で魚行商を營んでゐたが中風に罹つて生計が立たず歸鄕の途中昨二十一日夜お定まりの旅費を哀願し出で今朝目的地へ

秋繭成育順調。。。。 目下四齡乃至五齡で二十五、六日頃上簇の見込である

泉署訓發火演習。。。。 四十餘名の一行は昨二十一日から今朝にかけて新舞子を中心に行つた

通水記念祭。。。。 湯本町で九月下旬溫泉神社境內で執行する

行路病人收容。。。。 福井縣大野郡大野町生れ南部豐吉(六八)は八日頃から松ヶ岡公園境內に病臥してゐるので昨二十一日平町役場で行路病人として收容した

移轉披露

陳者弊館儀お蔭樣にて日增しに繁榮に赴き候處從來の館にては如何とも手狹を感じ何かにつけて不便勝からざりし故今般肩書の所(團体事務所東隣)に移轉仕り一層館內を改良し皆々樣の御期待に副ふ樣 廉價、親切、迅速 を旨とし永年の御高庇に酬ゆる覺悟に有之候間何卒舊に倍し御用命被下度候先は移轉御知せ申上候。 敬具

昭和七年八月

福島縣平町大町五番地 電話呼六三七番
福島縣廳御用 鐵道省指定 美術引伸 人像專門
齋藤寫眞館 齋藤德治

内臟外科 整形外科 泌尿器科 醫學士 內木宗八
外科 產婦人科 平町新川町十九番地 木村病院 電話一六四番